



～わたしたちは、世界中の人と自然を心豊かに結ぶモビリティ文化を創造し、「喜び」「楽しさ」「感動」を広く社会に提供し続けます～

- 名称/株式会社モビリティランド (鈴鹿サーキットを運営する企業)
- 所在地/〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992
- 代表者/取締役社長 曾田 浩
- 事業内容/鈴鹿サーキットの運営およびレーシングコースにおけるF1GP、MotoGP、8時間耐久レースなどの開催、運営および各種レースの企画、開催、運営
- 企業理念/人間尊重 三つの喜び(買う喜び、売る喜び、創る喜び) [URL] <http://www.mobilityland.co.jp/>

ピカ1 日本で唯一のF1開催地

世界中から愛される「Suzuka」
 1962年、本田技研工業株式会社の創業者である本田宗一郎氏が数ある候補地から鈴鹿の地を選び、地元の田を潰してはならないという信念のもと、高低差があり天候もめまぐるしく変わる山中の地形を生かした魅力的なサーキットが誕生しました。
 8の字型のコースは世界王者のS.ベッテルから「神がつくったサーキット」と称賛されています。平衡感覚を感わず逆バンク※やF1を開催するサーキットの中でも珍しい立体交差などテクニカルなコースが満載です。

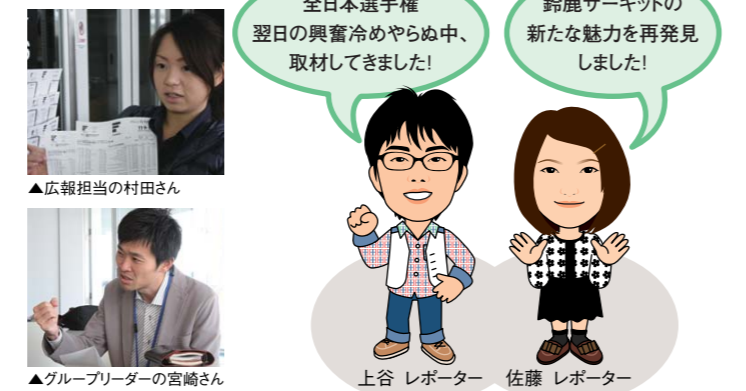


※逆スリ鉢状の傾斜

F1のこれからのために
 サーキット完成後、本田氏のパートナーである藤澤武夫氏が「子どもに車を好きになってもらいたい」という思いからモータースポーツを生かした遊園地部門を開設しました。3歳から乗れるキッズバイクに子どもが自分の力で乗り、動かし、達成感を得る。そんなわが子の姿を見て涙を流す保護者の方もいるそうです。「喜び・楽しさ・感動」を提供し、50周年を迎えた鈴鹿サーキット。これからの新しい50年も大注目です。



鈴鹿サーキットが地域に、人にもたらすもの。
 世界的に有名なF1グランプリ。日本では民間企業が主催していますが、実は他国では国家規模で開催されるスポーツとして位置づけられています。F1の会議では、社長と並んでなんと王様や首相が出席していることもあるのだそうです。民間での運営は大変ですが、F1が開催されると周辺の町にも大きな経済効果が期待されます。地域活性化の観点からもサーキット事業を続けることには大きな意義があります。



上谷 太志(三重大学工学部 分子素材工学科 2年) / 佐藤 真代(三重大学人文学部 文化学科 1年)

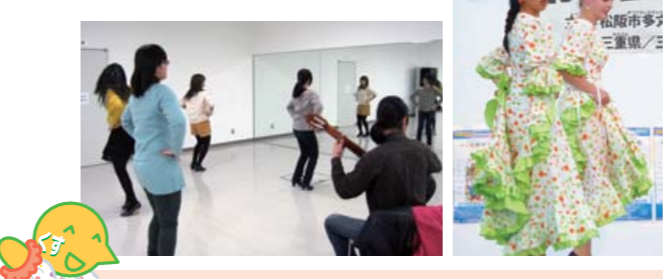
CLUB クラブ・サークル CIRCLE

フラメンコサークル OLE! (オレ!)

活動は
 日時/毎週木曜日 17:00~20:00
 土曜日(時間未定)
 活動場所/津センターパレス (レクリエーション室など)



こんにちは、フラメンコサークルOLE!です。フラメンコとはスペイン南部アンダルシア地方の芸能です。現在留学生を含めて10人で活動しています。よくイメージされる踊りだけでなく、ギターを演奏したり歌を歌ったりもするんですよ。また、三重大学祭のステージをはじめ、津まつりやショッピングモールでのイベントなど、県内の各イベントにも出演しています。メンバーは全員フラメンコ初心者なので、学外のプロのフラメンコギタリストや踊りの先生から指導を受けて頑張っています。フラメンコやスペインの文化に興味がある方は、ぜひ見学にいらしてください!



代表 下村 優依
 (生物資源学部共生環境学科 3年)
 [URL] <http://oleflamencomie.wordpress.com/>

邦楽部

活動は
 日時/毎週水曜日・木曜日 16:00~
 土曜日 14:00~
 活動場所/文化系サークル共同施設 (課外音楽練習場)



和楽器の音色はいかがですか?邦楽部は、日本で古来使われてきた箏・三絃・尺八を演奏している部活動です。部員は大学から始めた人がほとんどで、留学生も一緒に仲良く練習をしています。和楽器というと、お正月によく聞く音楽を想像するかもしれませんが、私達は現代曲の演奏をはじめ、ジブリなどの皆さんおなじみの曲も演奏しています。12月の定期演奏会や地域のお祭、市内の福祉施設など様々な場所での出張演奏もしています。出張演奏はホームページでいつでもお受けしていますのでお気軽にご相談ください。皆さんも和楽器に触れてみませんか?



P5~6には顧問の新田先生の記事もあるよ

代表 寺村 彩可
 (生物資源学部共生環境学科 3年)
 [URL] <http://muvhougakubu.web.fc2.com/>